

医療法人山田会 八代更生病院だより



くまがわ

Vol.11

発行 2009年2月20日
八代更生病院 広報委員会



写真提供 宮本 憲司朗

Contents

- 新年のあいさつ
- 院内行事
- 職場体験
- 思春期SST

理念

地域社会に信頼される精神科医療をめざし、患者様に安全で安心される質の高いあたたかさで癒しの医療を提供します。

基本方針

1. 満足していただける医療を行います。
2. 快適な院内環境に努めます。
3. 専門知識の向上に努めます。

平成21年 新年の挨拶



理事長 今村 泰雄

今年の新春は天候不順で寒気も厳しい日が続きました。

年末から新年にかけて出勤した職員のおかげで何の事故もなく御礼申します。

今年は昨年秋からはじまった、米国よりの経済危機が拡大し、日本にも大波のように押し寄せて参りました。幸い医療界はこの波を被る事は比較的軽いとは思われますが、今から数年続く不況に対し充分の備えが必要と考えております。

今年は次の二つの大きな仕事が待っております。

一つは、日本医療機能評価機構の審査が近づいておりますので、全員で協力一致してその準備を終えること。

二つ目は、病院の電子化の採用に向かって始動することです。

何れも病院の質を高め認証してもらうためにやっておかなければなりません。多大な負担を職員の皆さんにかけるとは思いますが、全員の協力をお願いします。



院長 宮本 憲司朗

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

昨年は100年に一度の経済危機という厳しい時代が始まりました。世界的にも大企業であるトヨタ自動車も自動車が売れず収益が上がらず人員削減が行われ、他の企業も同様な状況で非常勤雇用者の大量失職という社会問題まで起こってきました。

昭和50年代に関東通信病院（現NTT関東病院）に勤務していた時のことを思い出しました。職域病院である関東通信病院では精神科50床あたり医師が8人も配属され、当時はめずらしい週休2日でした。職域病院なので電電公社、郵政以外は保険が効かず自費診療でした。当時は電電公社の民営化が叫ばれ、経営の効率化で30万人いる社員を20万人とか10万人とかにする計画が進んでいました。スタッフが辞めたら補充しなくなり、土曜日の診療もはじまり、保険診療も始まりました。当時ではほとんど行われていなかったPCを使ったオーダーリングシステムも導入されました。昭和59年いっぱい熊大精神科へ移ってきました。最近病院を訪れましたが建て替わり全く昔の面影はなく超近代的で綺麗な病院に変わっていました。都内では3本の指に入る病院となっています。最近の国公立病院の統廃合問題をみると民営化の流れで生き延び、大きく生まれ変わった病院であると思います。

八代更生病院に赴任したのは平成4年です。今年で16年になります。病院は徐々に変わってきていますがこの3～4年の変化は特に顕著です。入退院が増え、外来数が増え、それに伴って精神科医療の内容が濃くなってきました。社会復帰リハビリテーション、心理教育、インフォームドコンセント、入院患者さんの高齢化に伴う身体合併症の増加などです。癌の治療が認知症のため出来ずに当院へ転院された方、高齢者の統合失調症では認知症みたいな症状がでてきて、その対応に追われています。転倒骨折、肺炎、イレウスは精神科病院の3大合併症ですが、高齢者では種々の身体病が発症してきて、その身体疾患の治療も行わなくてはいけなくなりました。緩和医療でMSコンチンも使用する患者さんも増えてきました。スタッフの労力は2～3倍になったような気がします。もともと一般科より低い精神科診療報酬ですが、全体の診療報酬引き下げに伴い厳しさが更に身にしみます。

厳しい状況ではありますが、スタッフ皆さんの努力のおかげで外部からの八代更生病院の評価は高いものを得ています。今年は病院機能評価認定のための受審があります。また一年間さまざまな苦労があると思いますが、私も皆様と一緒に苦労して行こうと思います。今年一年間どうか宜しくお願いします。

行事紹介

ビーチバレーボール大会 11月

11月10日に院内ビーチバレーボール大会が行われました。1チーム6名で、人数が少ないチームは職員が入り試合をし、勝ち残ったチームがトーナメントに進出しました。デイケアチームは普段から練習しているので、どのチームも強く勢いがありました。一方、病棟チームは、普段運動不足の為怪我などが心配されましたが、病棟から1チームが勝ち残り決勝まで進出しましたが、デイケアチームに1点差で惜敗しました。参加した患者様、スタッフも、大きな声で応援し、まるで体育館がオリンピック会場のような熱気に包まれていました。来年は病棟のチームが優勝できるように、各病棟体を動かして、怪我のないよう、健康の増進に努めスタッフ一同頑張っていきたいと思います。参加された患者様、お疲れ様でした。



社会体験：熊本城へ行ってきました 11月



11月13日に、デイケアメンバー・スタッフ合わせ14名で、JRを利用し小旅行をしてきました。

築城400年を迎えた熊本城のスケールの大きさもさることながら、闇り通路、本丸御殿の昭君之間の天井画などの豪華さに、メンバーから溜息がもれていました。

ゆっくりと散策してまわり、改めて歴史の再現、日本建築技術のすごさ、素晴らしさを感じて、帰路につきました。

クリスマス演芸会 12月

毎年恒例となりましたクリスマス演芸会が12月16日にあり、演芸会の司会にはスタッフがサンタに扮装し演芸会を盛り上げていました。

各病棟・デイケアなど患者様が、合唱・カラオケ・踊りと多彩な内容を発表しました。短い練習ではありましたが、患者様より拍手喝采をいただきました。家族会会長様からは、ユーモアあふれる講評があり、和ませていただきました。最後にビンゴ大会では「ビンゴ・ビンゴ」の掛け声にて豪華商品があたり大賑わいでした。今年も患者様と職員が一体となりクリスマス演芸会は好評にて終わりました。

クリスマスの日には、患者様一人一人にミニデコレーションケーキのプレゼントがあります。楽しみにしている行事の一つです。



お茶会 12月



毎年恒例となった病院行事のひとつお茶会が今年も開かれました。

琴の音色と共に、つくたてのお餅とお抹茶を茶道クラブのメンバーの方にお作法の手ほどきを受けながら頂きました。今年は、急性胃腸炎が流行して残念ながらお茶会を楽しみにされていた患者様が参加できなかったという事もありました。

和を感じ楽しむひととき、患者様にも職員にとっても心落ち着く行事の一つです。

行事紹介

糖尿病週間キャンペーン 11月

今年も栄養科より糖尿病週間（11月10日～11月14日）に基づくキャンペーンを13、14日の二日間開催しました。今年で2回目の開催で外来の患者様やスタッフの方など多くの方が訪れて下さいました。加工食品のなかに含まれる砂糖と油を展示しているものを見て、「現物をみてびっくりしました。カロリーを見て驚きました。」などの声が聞かれ、なじみのある食品について興味を持っていただきました。

展示物を見るだけでも面白いのですが、糖尿病についての説明や体脂肪測定にも沢山の方に来ていただきました。年1回の開催ですが、より面白い充実したキャンペーンにしていきたいと思えます。



ふれあいピック 11月



平成20年11月28日、台風の為延期となっていました、第15回ふれあいピックがパークドーム熊本で開催されました。八代圏域はチームカラーがピンクで「やっちょピンキーズ」というチーム名で参加しています。肌寒い中ではありましたが、熊本県内から1,500名ほど参加があり、盛大に開催されました。当院から8名の患者様とスタッフが参加し、綱引き、玉入れ、○×ゲーム、パン食い競争、リレー等各競技に出場し奮闘しました。今年から手話ダンスが取り入れられ、来年もこの場所で再会しましょうと約束を交わしました。参加された皆様お疲れ様でした。

大忘年会 12月



の人たちと大声で語りそして笑いと、年に一度の大忘年会は約200名の交流の場であり楽しみな行事の一つです。

今年も更生病院の大忘年会は大変な盛り上がりでした。各部署凝った出し物、アドリブ、飛び入り、カラオケなどで楽しい一晩でした。お楽しみ抽選会も場が賑わう催し物の一つです。当たり番号なのに、他の部署のグループに行って酒を酌み交わし、カウントダウンすれすれでセーフになった職員や新婚間もない職員に豪華なお節券が当たるなど会場は歓声に包まれました。

更生病院を支えてくださっているお客様やOB・OGで組織する「愛更会」の大先輩方、普段あまり交流のない部署



第2回 優良部署表彰も同時に行われました。
今年はデイケアの皆さんでした。おめでとうございます。

行事紹介

思春期SST(ぶどうの木)を始めました。



ご案内



毎月：第2・4木曜日
時間：13:30～14:30
場所：八代更生病院 作業療法室（or 相談室）



9月より長岡医師を中心にOTスタッフ3名と心理士1名のメンバーで思春期（10代～20歳ぐらいまで）の年代を対象としたSST（Socials Skills Training）に取り組んでいます。精神症状から派生する様々な生活障害のために、対人関係を良好に維持することやストレスへ適切に対処することが出来ないなどの問題を抱えたメンバーに対して、日常生活における各々が抱える悩みや問題への対処の方法を学ぶ・自己啓発・自身の回復・安心感の獲得・・・などを

目的として実施しています。

ぶどうの木と命名したのは、個性ある一粒一粒のぶどうが寄り合い一つの房となって実っていくこのようなことからぶどうの木としました。

少人数で毎回落ち着いた楽しい雰囲気の中で行っています。



おせち料理御献立 平成21年 元旦

お口取り	焼き物	揚げ物	煮物	酢の物	寄せ物
数の子 黒豆 寿かまぼこ	寒ブリの照り焼き 伊達巻	フライドチキン 祝い海老の豪華フライ	和牛のやわらかごぼう巻き ふきの門松風 昆布巻き 梅ひねり人参 里芋の白煮 椎茸の含め煮	紅白なます柚子風味 梅花れんこん 紅白漬雪かん	紅白漬雪かん 祝い赤飯 巻き寿司 干し柿 パセリ・八代産ミニトマト



実習・研修

● 職場体験学習 H20年12月1日～5日

職場体験学習を終えて

秀岳館高等学校普通科 二年 中野 円香

私は、この5日間で、精神科のことや病院に入院されている方の病気のことなどたくさん学ぶことが出来ました。

知らない事などを聞いてびっくりしたことがたくさんありました。デイケアでの実習と病棟での実習では、最初はなかなかいろんな事が上手いかず戸惑った部分もあったけど、職員の方が優しく教えて下さったりして凄く嬉しかったです。患者さんとのコミュニケーションを取ることが出来なくて、どうしようとも思いました。自分から話し掛けることが出来なかったけど患者さんが話し掛けてくれたので嬉しかったです。また、食事介助、入浴介助、リネン交換など体験して、凄く難しかったけど、職員の方々が教えて下さったので出来るようになりました。

この5日間を通して、学んだことをいかし、将来につなげたいと思います。お忙しい中、計画を立てて頂きありがとうございました。



● 院内感染予防対策研修会

松山記念病院 山内勇人先生

11月22日に山内先生の研修がありました。宮本院長先生の元同僚である松山記念病院の院長木村先生の楽しい病院紹介の後、精神科病院の感染について山内先生の講演がありました。

精神科の病院で感染に取り組んでおられ、実践を通しての具体的な展開とその話術の巧みさに圧倒されました。感染についてまず、環境整備が重要であり、清潔不潔をスタッフ全員で周知することの必要性を学びました。

また、冬期に流行する、感染性胃腸炎や、インフルエンザなどに対する対策について手洗いや咳嗽はもちろん、マスクの必要性についても学びました。発熱や、下痢の患者様のデータ、スタッフや、スタッフの家族の罹患状況の把握までされていることには、驚きました。それぞれの病院でフェーズごとの行動範囲や、OTへの参加条件などが決められていることで、病院全体での感染の流行を予防できていることを学びました。

私が所属する病棟では、老人の方で胃瘻造設の患者様や、内科的疾患を合併している患者さまが多い為、感染について専門のスタッフと情報を共有し、患者様が安全で安心して療養して頂ける環境や看護を提供することが必須だと思っています。今後さらに感染についての知識を深めていかなければと痛感しました。研修会に行ってお勉強できたことなど知識はあっても実践に移していなかったことなど、先生のすぐに行動に移さなければと言うおもしろい話を掻き立てる講演に、病棟ではすぐに対策を実行しました。

山内先生の講演は、とても楽しくわかりやすく、機会があれば、又は是非聴かせていただきたい講演でした。

自主制作のCDです。
松山市内の薬局では、どこも
この歌が流れているそうです。



熊本リハビリテーション研究会（発表）11月

生活習慣病予防対策の実際

—— チームで取り組んだみどり会5年の活動報告 ——

八代更生病院 下山 小百合 みどり会運営委員会一同

身体的健康を保持増進させることを目的に、平成15年から現在まで生活習慣病の予防対策として生活習慣病予防教室みどり会での心理教育を実施している。以下、実際の活動内容と経過について報告する。

【目的】精神疾患を持つ患者に対し、生活習慣病の心理教育を行うことにより、生活習慣病に対する理解を向上させ、行動変容を起こさせる。

【方法】年間プログラムを作成後に、医師、薬剤師、各病棟みどり会スタッフ、外来看護師、作業療法士、管理栄養士が各々月1回教室を担当し事前に内容を討議後実施する。実施時間は1時間程度。

【対象者】入院患者（寝たきり患者以外）及びデイケア通所中の患者で生活習慣病予備軍及び発症者。

【参加者状況】生活習慣病発症者では糖尿病、肥満、高血圧症。その他、自発的参加者、栄養指導後の患者で、参加者延人数1465名／H15～H19年。年11回の開催で平均26名／回参加しており、平均年齢は62.7歳である。教室の内容により人数の増減あり。

【プログラム内容】年間プログラムに沿って運動、食生活、薬、禁煙について、講義やスライド、クイズ、体験形式で行い、知識習得の場とした。

【結果】多職種で媒体の共同作成をしたものを活用することによって、各病棟にて行う生活習慣病予防のための運動や足浴が定着すると共に、筋トレ・スクワット・ストレッチ・ウォーキング等の自発的運動の増加にも繋がった。また、売店での買い物時に飲料は甘いジュースからカロリーオフ飲料やお茶飲料に、お菓子は小袋タイプや小分けタイプに変わるなどの、行動の変化が認められた。出席者からは「便秘が改善した」「寝つきが良くなった」など体調の良好な変化や、売店利用時に「ジュースはあまり飲まないようにしている」「カロリーの低いお菓子はどんな物があるか？」などの声が聞かれるようになった。

医療チームとして取り組んだことで、みどり会での心理教育効果が、病院全体の活動に広がった。病棟内、DC内で繰り返し実施することで生活習慣病に対する行動変容が見られるようになった。



表紙写真

「長者滝」

平成20年2月の熊日に南小国にあるマゼノ渓谷の長者滝が凍った写真が掲載された。高さが10m近くある滝が凍っていた。その長者滝を見ようとマゼノ渓谷を遡ることになった。川を遡れば滝に行き着くと単純な発想だった。2月のマゼノ渓谷は雪が積もり、川面に氷が張っていた。最初は木漏れ日が白い雪に反射して幻想的な景色だった。だんだん遡るにつれてV字谷になると薄暗くなり、どこか山奥に入り込んだような気になり、戻れなくなるのではないかと恐怖心も出てきた。40～50分ほど行った所で、雪の積もった大きな川石を乗り越えると先のほうに新聞に載っていた写真に似た滝が現れた。とても近づけないので写真を撮って引き返した。自宅に戻って新聞の写真と比べてみると、どうも違うようであった。南小国役場に問い合わせると自分の撮った写真の滝は長者滝の30m程下流にある長者滝より小ぶりの滝だったようだ。長者滝にはわざわざ川を遡らなくても歩いて15分くらいのところまで牧場道を車で行けるとのこと。後日、もちろん長者滝を写真におさめてきた。掲載の写真は最初に撮った小ぶりの滝のほうです。

宮本憲司朗

外来診療案内

		月	火	水	木	金	土
午前	新来	宮本	安川	阿部	田中	宮本	
	再来1	安川	宮本	宮本	阿部	田中	宮本
	再来2		阿部	田中	片岡	阿部	
	再来		長岡		長岡	安川	
午後	予約外来						休診

診療科目 精神科・心療内科・内科

受付時間 新来 午前 8:30~11:30 (月・火・水・木・金)

再来 午前 8:30~12:00 (月~土)

午後 13:30~16:00 (月~金)

新来は予約制で月~金曜日の午前中のみとなります。

交通のご案内



JR八代駅から……車で15分
 バスでお越しの際は八代駅方面から
 産交バス植柳経由南平和町行き
 又は植柳経由君ヶ淵・破木・坂本駅行きにお乗り下さい
 産交バス千反町バス停より徒歩3分



医療法人 山田会

八代更生病院

〒866-0043 八代市古城町1705

TEL (0965) 33-4205

FAX (0965) 35-8275

URL <http://www.y-kousei.jp/>

mail info@y-kousei.jp